

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2396100071
事業所名	グループホームあかり(みよし苑)

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	日課の近隣散歩の途中で畑仕事の人と言葉を交わす場面も多い。野菜を分けさせていただく機会や利用者が行事で着る着物の寄付を受けることもある。傾聴ボランティアやレクリエーションボランティアの来訪、地域スーパーや飲食店の利用等でも交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議を開催している。利用者家族、みよし市長寿課、地域包括支援センター、民生委員、地域住民等の参加を得ている。併設の小規模多機能型居宅介護事業所と合同で会議を開催し、多くの参加者と意見交換を行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	管理者は、市からの要請で認知症サポーター養成講座の講師を引き受け、主に中学校に出向いている。また、老人クラブの会合で、認知症の施設について講義し、高齢者介護と認知症理解を協働している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会を年1回開催し、事業報告を通じて意見交換を行っている。家族参加の多い夏祭り、日頃の面会時等、意見や要望を聞く機会を得ている。本人と家族に直接関わる担当職員の退職や法人内の異動についても丁寧に説明し、運営上の不安を取り除いている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○